



インスピレーションになる

2018 ~ 2019 年度
R I テーマ

BE THE INSPIRATION
インスピレーションになろう

国際ロータリー会長 バリー・ラシン (国籍・バハマ)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12時30分
ところ トキハ別府店7F 〒874-8558 別府市北浜2丁目9番1号
TEL (0977) 23-1111 FAX 26-3123
事務所 別府市西野口町1番1号 青山通りビル 3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
FAX (0977) 23-9019
<http://www.beppu4rc.jp/chuo/>
E-mail: info@beppu4rc.jp

理事	西馬 良和	理事	後藤 隆	役員	会長	梅津 圭二	S A A	佐々木久宜
〃	鳴海 淳郎	〃	亀井 孝	副会長	西馬 良和	直前会長	佐々木久宜	
〃	村津 忠久	〃	近藤 賢司	幹事	土谷 昌志			
〃	平野 教康	〃		会計	森園 伸也			

VOL. 31 - 39
2019年4月23日

第 1419 回 例 会

会報委員長 森 宗明

◆点 鐘 12:30

◆R S 四つのテスト

◆唱 歌 砂山

◆出席報告 委員長 津末美代子

本 日 の 出 席	会 員 総 数	25 名
	出 席 者	13 名
	事前メイクアップ	1 名
	理 事 会 承 認	0 名
	出 席 免 除	5 名
欠 席 数 出 席 率	欠 席 数	6 名
	出 席 率	65 %
	前々回の訂正	
	出 席 率	86.36 %
4/9	事後メイクアップ	0 名
	理 事 会 承 認	0 名
	出 席 免 除	3 名
	修 正 出 席 率	86.36 %

連 続	一 回	
通 算	750 回	100 %

会長の時間

会長 梅津 圭二

みなさんこんにちは！第40回「会長の時間」の時間です！

先日中津平成ロータリークラブの30周年式典に土谷幹事と出席してまいりました。別府中央20周年のときに中津平成ロータリーから5名の登録をいただいております、今回別府中央からも5名の登録をさせていただきました。記念講演などなく、式典と祝賀会だけで、15,000円という登録料の設定でした。式典の挨拶のなかで、「今回は豪華なプログラムも作りませんでしたし、お土産も用意してません。その分の費用を全て祝賀会のおもてなしに使っております。」という説明に会場内参加者は一瞬ザワツきましたが、祝賀会はオープニングは歌手がキャンペーンソングを歌って、そのあとは太鼓演奏がでて、さらに

・メイクアップ

事前 大島 (別府東)

事後

欠席 平野(教)、堀、梶原(和)、前田、森園、中尾

理事会承認

出席免除 溝部、村津、河村、平野(英)、木村



100キロを超えるマグロの解体ショーで食べきれないほどのマグロを振る舞われ、そのあとトドメのマジックショーもあって、盛りだくさんの内容でした。プログラムやお土産がなくても皆さん大満足されていました。

それと今朝の新聞で別府トキハが改装して、この七階に大衆演劇場ができるそうです。が、この会場は引き続き使用させていただけることを取り急ぎ事務局を通じて確認いたしました。安心して下さい。

今日の花は「ハナミズキ」というお花です。大ヒット曲なのでみなさん歌のほうはご存知だと思いますが、実際はどんな花？か知らない方も多いようです。街路樹や庭木で見かけることも多いですが、1912年に東京からワシントンに桜を3000本贈ったお返しに、3年後ハナミズキの苗が40本アメリカから送られてきたそうです。桜3000本に対して40本とは…。やはり日米のバランスは当時から…。それはさておき、ハナミズキの歌詞のように別府中央ロータリークラブが「100年続きますように」

本日の花言葉は「私の思いを受けてください」です。

「世界中に花と幸せそして奉仕の心があふれますように！」

「別府中央ロータリークラブ30周年記念式典の日までカウントダウンあと52日です！」

以上「会長の時間」の時間でした！

幹事報告

土谷 昌志

—母子の健康月間—

1. 本日の卓話
「記念会員卓話リレー⑨」 衛藤 秀子 会員
2. 「第1回臨時理事・役員会」報告
(平成31年4月22日(月) 持ち回り)

審議事項

- 1) ニコラ・バロニエ コンサートチケット購入協力の件。(別府RC主催)
日 時 2019年 5月10日(金) 18:00~
場 所 別府市中央公民館大ホール
チケット 一般1,000円 高校生以下 無料
※一人一枚の協力承認
3. 4月10日(水) 13:30~ホテル白菊に於いて「別府市内4RC会長・幹事会」を開催し、佐々木久宜会員が出席致しました。
4. 4月20日(土) 11:00~ヴィラルーチェ中津に於いて「中津平成ロータリークラブ創立30周年記念式典・祝賀会」が開催され、梅津圭二会長、土谷昌志幹事が出席致しました。
5. お祝い
結婚記念日 亀井 孝会員(4月29日)
※記念品をお渡し致します。
6. 例会変更のお知らせ
日出RC 5月7日(火)の例会は、大分1985RC・玖珠RC・日出RC合同親睦例会の為、5月6日(月・祝)明野OBSボウルへ日時・場所変更
7. 次回例会の予定
○4月30日(火)は定款第8条第1節(C)に基づき休会
○5月7日(火) 12:30~ 於:トキハ別府店7F例会場



「記念会員卓話リレー⑳」津末 美代子 会員

卓 話

衛藤 秀子

8. 本日の回覧

- ① 中津中央・くにさきRC 週報
- ② 「別府中央RC親睦ゴルフコンペ」出・欠席
- ③ 「別府中央RC30周年記念式典キャラバン」出・欠席

9. 本日の配布

- ① 「ニコラ・バロニエ コンサートチケット」

スマイルボックス 委員長 高宮 勝美

○梅津会長

本日は会員卓話リレー、衛藤秀子さんをお願いしております。お話を楽しみにしております。よろしくお祈りします。

○近藤会員

今日が平成最後の例会です。平成は我が別府中央RCの生い立ちから現在に至るまでの歴史です。次の例会は令和になります。平成に感謝してスマイル。

○森会員

今年から年金を頂くようになりました。大島ゆみちゃんもです… (小さな声で)

○高宮会員

衛藤さんの卓話に対してスマイル。今日も近藤副委員長ありがとうございます！

○村津会員

ホームクラブ例会欠席をお詫びしてスマイル致します。

○鳴海会員

衛藤さん!! 平成最後の卓話を頑張って下さい。

○土谷会員

今日は衛藤さんの卓話ですね! 色々な思い出があるのでしょね。楽しみにしていますよ。頑張ってください!

ロータリーと私

みなさん、こんにちは。

今日は「ロータリーと私」の卓話で、ロータリーの思い出についてお話をといたことですが、思い出は沢山あって何をお話しして良いか、みなさんの様に上手に出来ませんが、しばらくお付き合い下さい。

平成15年に入会して、今までボーッと生きてきたというテレビのチコちゃんに叱られそうですが…。

さて、平成15年10月入会、ロータリー歴16年、いまだにロータリーのことで知らないことが沢山あります。でも私にとってロータリーは楽しい楽しい所です。多分ロータリーマジックに掛かったんでしょう。

私が「ロータリー」という言葉を知ったのは、戦後、中学か高校生頃でした。その頃、フルブライト奨学金とかロータリークラブとかいう言葉を知りました。でも私には関係のない言葉でした。その後、高校を卒業して家業を手伝いました。でもこのまま家に居るのもつまらないなあと思っている矢先、友達の紹介で東京に出て二年間働き、とても楽しい時間でした。が、たまたま遅れ馳せながら結婚というお話があり、別府に戻って来ました。そして家庭に入り、二児を育て、主人の両親、私の両親を見送り、主人も見送りました。私は60歳でした。それからは残された先祖のこと、家のこととかを考えながら、これから先「残された人生を如何に生きようか」「少しずつ趣味でも」など思っていました所、中島カメラの社長、中島澄人さんから「衛藤さん、ロータリーに入りませんか」とお誘いがありました。中島さんとは流川通り会の会員同志でした。私は中島さんに「冗談じゃありませんよ。ロータリーなんて私の様な者が入る所じゃありません。人品骨柄いやしからぬ別世界の人々の集まりでしょう。」と何度も何度もお断りしました。「それにロータリーってどんなことをすればいいんですか」とおたずねしましたら、中島さん曰く「そんなに難しくかんがえなくても



いいんです。お食事会とでも思って下さい。」と言われました。私も、とうとう負けました。そして平成15年10月、お仲間に入れて頂くことになりました。

当時会長は後藤隆さま、幹事は小川雅代様、そしてインフォメーションには溝部先生はじめ壮々たるメンバーの居並ぶ中で、溝部先生からの質問に何かバカな回答をした様に思います。恥ずかしくかったです。でも、入会を許して下さいました。会員になれて喜びました。

当時、私は日赤の奉仕団で別府の支部長のもとで可愛がられていました。今でも有難かったと思います。そしてロータリーは毎週例会に出席する様になりました。その例会はきびしいものでした。私はとても嬉しかったです。日赤の精神と通じるものがあるようでした。ロータリーの精神は奉仕、サービスです。日赤も奉仕です。私はロータリーの厳しさがとても嬉しく思われました。

しかし最近、その精神が少しゆるんできた様に思われます。時代の流れかもしれませんが、垣根は壊してほしくありません。ロータリーの厳しい思い出は嬉しく、又、例会が終わってからの語り合いが楽しく、この15年間の皆様の一人一人の思い出は一杯です。本当に楽しい嬉しい15年でした。でもまだまだ続きます。楽しい楽しいロータリー、死ぬまでやめません。人生三度勝負すると言いますが、私にとって結婚、先祖のこと、ロータリーの三つをあげるでしょう。中でもロータリーが最高です。私がこんにちあるのはロータリーのお陰です。ありがとうございます。

ロータリーは私には最高の宝物です。皆様今日は私のとりとめのない、くだらない卓話にお付き合い下さりありがとうございます。

今日の例会が平成最後の例会だそうです。その記念すべき日に私のお粗末な卓話、申し訳ございません。お礼やらお詫びやら、心から感謝申し上げます。

※衛藤秀子会員の卓話のなかに「最近のロータリークラブはロータリーの精神が少し緩んできたように思

われます」と言うくだりがあります。

鳴海淳郎会員の「ロータリー探求」の中にNO.533 2015/3/6で「最近のロータリー」と言う一文がありますので掲載させていただきました。

これからも私たちはこういう討論を繰り返し続けて行く意欲を失いたくないものです。

広報委員長 森 宗明

..... 最近のロータリー

鳴海 淳郎

ロータリー探求 NO.533 2015/3/6

最近、“ロータリーは地域社会ボランティアの世界的ネットワークである”などの言葉を聞くとびっくりします。最近のロータリーはボランティア活動が奉仕の表面に出ています。

世界社会奉仕やロータリー財団、米山奨学会に寄付をして、国際理解を深める活動は素晴らしい活動に違いありませんが、こういった寄付を含めたボランティア活動の実践を目的とした団体は他にもあり、決してロータリーの専売特許とは言えません。

募金の寄付額や単なる社会奉仕活動の実績だけで、ロータリー・クラブやロータリアンが評価されることに重点がおかれ、いまや例会やクラブの委員会活動における人間形成への努力が忘れ去られようとしており、なんともいえない寂しさを感じる昨今です。

その結果、ロータリーから基本的理念が失われ、例会は形骸化し、ロータリアンとしてのメリットがなくなり、安易なボランティア団体に移行してしまうのではないかと懸念されます。

他団体にはなく、ロータリーだけにしかない、「職業奉仕」という素晴らしいものを全面に推し進め、強調したいものです。